

校長室だより

枚方市立招提北中学校
平成27年6月8日(月曜)
第5号 電話 050-7102-9265
FAX 072-867-1911

枚方市教育委員会の研究指定を受け 『小中一貫教育モデル校』に取り組んでいます！

今年度から、本校は、1中学校区に1小学校と言う文字通り「1中1小」になりました。本校区は、船橋小学校だけで中学校区が構成されます。

これを受けて、枚方市教育委員会より、今年度「小中一貫教育モデル校」の研究指定を、船橋小学校とともに受けました。目標として、「確かな学びと自立の力を育む」を掲げ、小中学校間で、学力観や指導観の共有を図ります。

そして、この1年間、船橋小学校と「小中一貫教育」に関する様々な取り組みをして参ります。しかし、この5年間の研究指定であった船橋小学校との「小中連携事業」の取り組みや成果を踏まえ、その「小中連携」の到達点の上に「小中一貫教育」推進して行きます。

そのために、引き続き「学習規律の確立」や「学びの連続性」を重点に据え、小中学校9年間を見据えた系統性・継続性のある教育実践を一層推進し、グローバル時代をたくましく生き抜く子どもの育成に努めます。

早速、上記のような方針を受け、先月26日(火曜)に船橋小学校6年生の全3クラスの児童が、本校で授業を受けるために来校しました。

これは、本校・中学校で、6年生の児童が、中学校の英語科担当教員(高倉・中東・内田)による「外国語活動」の授業を受けるためです。文字通り「授業」として今年度末までの1年間、中学校の英語教員が小学生を教えます。

また、今年度より、年間を通して、小学生が、本校の部活動に月1回参加し、中学生と一緒に活動を行います。そのためのクラブオリエンテーションも授業後に行いました。



3年生 信州白馬方面へ 修学旅行！

先月31日(日曜)～6月2日(火曜)にかけて、3年生は、信州の白馬村岩岳方面に行ってきました。一日目は、犀川で、ラフティングと呼ばれるゴムボートによる川下りをしました。1隻のゴムボートに7～8名の生徒たちが乗り込み、一生懸命にオールを漕いでいました。



また、生徒たちは、急な瀬を必死で漕ぎながら越えたり、岩を避けたりと迫力満点のラフティングを満喫していました。前日に雨が降り、犀川は増水していて、絶好のラフティング日和でした。



二日目の午前、八方尾根のトレッキングに行きました。標高約2000mの第二ケルンを目指して登りました。下界は初夏ですが、第二ケルン周辺には、まだ多くの残雪がありました。生徒は、雪に歓声をあげ、雪合戦や雪すべりなどに興じていました。先程まで、少し登っただけで、しんどいとか疲れたあと不平不満を言っていた3年生は、どこへやらです。

午後は、「白馬EXアドベンチャー」と言う、地上8mの空中散歩ができる冒険アウトドア施設に行きました。高度感のあるアスレチックで、スリル満点の体験をしました。生徒たちは、キヤーキヤーと言って泣きそうになりながらも、結構楽しんでいました。高い樹上で友達との絆が生まれたり、普段クラスではおとなしい子の意外な勇気や学級では強気な子の及び腰など、日常の学校生活では、なかなか見られない友達の一面が、垣間見えた「アドベンチャー」体験でした。



三日目は、長野オリンピック会場になった白馬ジャンプ台の見学に行き、学級毎に記念写真を撮りました。



その後、3年生は、白馬お土産店街のエコランドへ行き、家族や親戚などのために、お土産をいっぱい買っていました。

また、一日目の夜は、学級ごとに宿舎で、肝試しやクラスレクを行い大変盛り上がりました。二日目の夜は、「ミーティング」をして、将来の夢や進路の事や自分の思いや悩みなどを話し合いました。

三日間とも本当に好天に恵まれ、大自然に抱かれ、思い出に残る素晴らしい修学旅行になりました。